

仲良く・元気に・がんばる子

令和8年 9月号

学園小学校 学校だより



◇2学期が始まりました！！◇

約40日間の夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期がスタートします。

40日のお休みの期間には、たくさんの体験や出会いがあったのではないのでしょうか。それぞれの宝物のような夏の思い出を大切に2学期も頑張りましょう。校舎に子どもたちの明るい声が響き、新しい始まりを感じています。



さて、今年の夏も、連日気温が35度を超える猛暑を通り抜けて「酷暑(こくしょ)」という本当に暑い日が続きました。このような暑い中、7月28日には「令和8年度熊本地震」が、8月13～14日には「千葉豪雨」、8月22日前後にはゲリラ豪雨による再被害、26日もレベル5大雨警報が富山・石川県に出るなど想定を遥かに超える災害が起きました。大変な思いをされている方々に心よりお見舞い申し上げるとともに一日も早く安心して暮らせる日が戻ることを願っています。また、このように今後も猛暑やゲリラ豪雨(短時間での大雨)だけでなく地震や台風、獣害等への備えが必要となります。学校も災害等についての対応をアップデートしていきます。各ご家庭でも、日頃から災害時の備えについて子どもたちと会話をしていただければと思います。

1学期の終業式で子どもたちには「命は一つ 事故等気を付けて2学期も元気に会いましょう」「好きなことや得意なことを見つけ夢中に取り組み、とことん挑戦してみよう」と伝えました。何か新しいものとの出会いや発見はあったでしょうか。1学期に学園小学校には「時ちゃん」というオリジナルキャラクターがあることもわかりました。2学期からは学校生活のいろんな場面で登場し、全校児童に愛され、やさしさやぬくもりを届けてくれる存在になればと願っています。

2学期もたくさんの行事があります。修学旅行、校外学習や福祉学習、市内巡りに音楽会、人権参観日。本当に多くの行事が行われます。外部団体や地域の様々な方々との関わり合いの中で、子どもたちが主体的に育つ教育活動を鋭意進めていきます。その行事を通してグングン成長していったほしいと願っています。保護者の皆さまには、1学期同様に学校の取り組みに対してご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



5年生4泊5日の自然学校に『挑む』！！後半編



令和8年度9月行事予定

日	曜	給食	行事等	日	曜	給食	行事等
1	火	○	全校朝会 給食開始 身体測定2・4年 通常5H	16	水	△	修学旅行(広島方面)
2	水	○	身体測定5-2、6-1	17	木	○	水泳指導2・4年③
3	木	○	水泳指導2・4年① 身体測定3年、5-1	18	金	○	
4	金	○	委員会活動 身体測定6-2、1-1	19	土		
5	土			20	日		
6	日			21	月		敬老の日
7	月	○	身体測定1-2	22	火		国民の休日
8	火	○		23	水		秋分の日
9	水	○		24	木	△	3年市内巡り 水泳指導2・4年④
10	木	○	水泳指導2・4年②	25	金	○	
11	金	○		26	土		
12	土	○		27	日		
13	日		PTA運営委員会	28	月	○	1・2年いもほり調整中
14	月	○	学園タイム(6年) ハニーFM5年	29	火	△	4年校外学習(人防・青科)
15	火	△	修学旅行(広島方面) 安全点検の日	30	水	○	歯科健診

まだまだ熱中症予防対策を！

○水分を補給する

学校ではこまめな水分補給をするよう声かけをします。お茶を多めに持たせてください。のどが渇く前から、こまめにお茶や水などで水分補給しましょう。

○帽子を被る

直射日光を避けるため帽子を着用させてください。登下校時や屋外の授業、外遊び等帽子をかぶります。服装も軽装で、素材も吸湿性や通気性のよいものを着用願います。

○汗をこまめに拭く

汗をこまめに拭くように促します。汗拭きタオルを持たせてください。タオルを水で濡らして首や手足を拭いたり、アイスタオルやアイスパックで首周りを冷やしたりする等、体調に合わせて使用してください。

学校では、熱さ指数をもとに、活動の実施を判断していますが、実施可能であっても、休憩、水分補給などに気を付けて取り組みを進めていきます。学年行事等で校外へ出かけることも増えますので、保護者の皆さまには、引き続き、お茶の準備や帽子の着用、生活リズムや睡眠等ご配慮いただきますようお願いいたします。(裏へ→)

◇学園小学校は、道徳の研究を進めています◇

小学校では毎年、三田市教育委員会の指定や奨励を受けて、教科等 1 つの題材に絞って学校全体で教育研究を行っています。学園小学校では4年前（2023 年）から「道徳」を中心とした教育研究を行っています。

4年前は、道徳という教科というより、「**集団作り**」を中心に子どもたちの心の安定を目指して取り組みました。なかなかすぐには効果が現れないものでしたが、少しずつですが「学級が楽しい」「お友達と一緒に楽しく過ごせた」などの声が子どもたちの中から自然と出るようになりました。

2024年度（令和6年）からは、集団作りだけでなく「**道徳**」という教科指導にも力を入れようと、兵庫教育大学から先生を迎え、ワクワクする魅力的な道徳授業のいろはを研修に取り入れ学びの再確認を図り、子どもたちの道徳性の育ちにどう寄り添っていくか等をご教授頂きました。

今年度も、これまでと同様「**一人ひとりを大切にする集団づくり**」を中心に添え、**違いを認め合う子ども**を目指して道徳授業の強化を目指しています。1 学期にもすでに研究授業を行い、学校全体で授業の準備段階から事後の協議まで関わり、子どもたち一人ひとりのことを思い描きながら「このように質問したら、どの子どもたちにもストレートに届くのでは?」「その言葉で質問すると、他人事になってしまい、自分事に置き換えられないよ」など様々な意見を交錯させながら研究を深めています。**この夏休みも、2 学期の道徳の授業内容だけでなく、11 月12日（木）の人権参観日の内容についても全教員で取り組み意見を出し合いながら準備しています。13時40分からの参観の後の学級集会にもぜひ多くの保護者の皆さまにご参加いただき交流したいと思います。どうぞご予約ください!!学園小学校の子どもたち、保護者、地域と温かい心の輪・和の広がりを願っています。**



平成 29 年の学習指導要領改訂に伴い、特別の教科道徳が教科化されました。それによって道徳の教科書が作られました。道徳は国語や算数と違って、はっきりとした答えを導き出すものではありません。「**自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる**（学習指導要領より）」ことが目標です。**学園小学校の子どもたちが自分自身で考えることの楽しさを味わい、他者と関わり多様な意見に触れ、互いの意見を交わす中で学びを深め道徳性を養えるよう、教員もやりがいを感じながら研究しています。**

◇平和について考えましょう◇

この夏休みも、甲子園球場では球児たちが一生懸命にプレーする姿や友情、結果に明暗が分かれても相手への敬意を拍手や抱擁で表現する姿、惜しめない賞賛、声を張り上げて応援するスタンド席に勇気や感動をもらいました。どの試合も素晴らしく、今年も見ごたえのある決勝戦でした。その一方で、昨今問題になっている SNS での誹謗中傷や炎上といった言葉の攻撃もとどまることがなくクローズアップされ続けています。

自分の正義を公の場で言葉によって相手を攻撃し追い込むことへの課題を報道等で目にするたび



に、「他者への思いやり」「見えないこと（もの）に思いを馳せる大切さ」「自分の中にあるぶれない姿勢」など自分自身がどうあるべきかを考える機会になりました。

また、終戦から81年を迎え、この夏も各地で平和にかかわるたくさんの取り組みが行われました。三田市でも「平和を考える市民の集い」をはじめ、高齢化する語り部さんからの聞き取りや若い方々が平和を継承する取り組みの紹介など「平和」を未来へつなぐ取り組みが連日報道されています。

8月6日、広島で原爆投下から81年目の平和記念式典が今年も行われました。その式典の中で「平和の誓い」として、広島市内の小学校6年生が話した内容の一部を紹介します。

「もしも、『大切なもの』が一瞬で消えてしまったら、どんな気持ちになるでしょうか。私たちが笑い合っているときにも、尊い命が失われている現状があります。今もどこかで、当たり前の日常がうばわれている現状があります。ぼろぼろになった制服。黒く焦げたお弁当箱。それは、当たり前の毎日を生きていた証（あかし）です。昭和20年8月6日、午前8時15分。たった一発の原子爆弾が、人々の暮らしを、人生を地獄に変えました。

私たちは、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、当時の記憶を事実として受け止める使命があります。目をそらさず、知ろうとすること。悲しい現実でも向き合うこと。

そこには、「生きたかった人々」、「生き続けた人々」の思いがあります。

相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。

平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。

一人ひとりの小さな行動が、平和への後押しとなります。

平和とは、誰かからあたえられるものではなく、世界中の人々で創りあげるものです。

こどもである私たちも、その一員として平和への一步を踏み出します。

かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。

（令和8年度平和記念式典子ども代表「平和の誓い」より一部抜粋）



子どもたちには、身近な人々への思いやり、優しさ、当事者意識を持って自主的に考えることが、国と国を巻き込むような争いを防ぐことにつながっていくことを心に留め、日々の生活を心豊かに送ってほしいと思います。まずは言葉や態度で、感謝の気持ちを伝えるところから始めよう!!

◇年間行事計画について◇

2学期に入り、各学年の校外学習や新たな行事等、変更や追加があります。詳細が決定する9月初旬に学びポケットで再配布し、ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

尚、年間計画でお知らせしていますが、今まで8月の終わりに実施しておりました学園夏祭りは、猛暑等を鑑み、今年度より10月3日（土）「学園秋祭り」として実施になっています。

